

インタビュー
Interview 2

さらなる成長・発展と、社員がイキイキと働きやすい会社を目指す

「さらなる豊かさの追求」を目指す次期中期経営計画策定に取り組むNTTデータアイ。次期中期策定の取組み状況と目標について、取締役常務執行役員の大石正明経営企画部長にうかがった。

中堅プロパー社員を中心に、次期中期経営計画の具体策を検討

——次期中期の基本方針は村松社長からうかがいましたが、具体的な取組みをお聞かせください。

大石 次期中期の策定にあたっては、今後NTTデータアイを担っていく中堅プロパー社員も積極的に参画させて議論を重ねています。経営幹

部を含めた検討会に加え、プロパー社員を中心としたワーキンググループを立ち上げ、具体的な施策を議論していますが、これは次代のNTTデータアイを担う人材をしっかりと育てることも狙いにしています。

今回、中期経営計画策定のタイミングにおいて、各事業部では、事業性の棚卸を実施しています。本インタビューに続く各論の頁では、具体的に、次期中期においてさらなる飛躍を目指すビジネスを紹介します。

「社員がイキイキと働きやすい会社」を目指す

——次期中期の目標である「さらなる豊かさの追求」の“豊かさの追求”のイメージを教えてください。

大石 “豊かさの追求”の捉え方は個人で異なると思いますが、私は社員一人一人がイキイキと遣り甲斐をもって働



(株)NTTデータ アイ
取締役常務執行役員 経営企画部長
大石 正明氏

き、結果として会社の成長・発展につながるような状態を目指し、会社もそれを支援することだと思っています。社員一人一人がそれぞれの豊かさを追求することが重要だと思っています。従来から仕事の進め方の変革、ありたい企業風土への変革を図り、新しい企業文化の創造を目指す「i-NEXT」活動を推進してきましたが、これも“豊かさの追求”です。

最近では、i-NEXT活動と連携したダイバーシティ活動にも注力しています。1年半前から開始したダイバーシティコミュニティ活動については、本年4月にダイバーシティ推進室を設けて推進体制を確立し、コミュニティで提言された施策を実行するフェーズに入っています。

また、企業風土と事業戦略をつなぐ道具だてとしての取組意義と事業性を指標とする「ものさし」の検討を行い、次期中期で活用・浸透させていきたいと考えています。

——本日は有り難うございました。



写真1 プロパー社員を中心とした次期中期ワーキング活動風景



写真2 企業風土改革の活動例（ダイバーシティ活動）